

TOPICS (2014年度～2023年度)

2023年(令和5年)度は女子大活躍！県外大会に全て出場！

全国選抜大会に男子4名、女子5名が出場を決めました！4年連続出場！

令和6年 3月23日	第27回全国高等学校少林寺拳法選抜大会が香川県善通寺市民総合体育館で行われました。コロナ禍の制限ある大会から脱し、23日の予選では各コート16名程度からベスト4に入って翌日の決勝につなげようと熱気ある演武が行われ、拳士たちの気合や観客席からの歓声が会場に響き渡りました。座間高校で2年生5名、1年生4名の9名が5種目でエントリーされましたが、残念ながら全種目決勝には進めませんでした。女子規定単独演武が、予選13人中7位と健闘し、次年度の関東大会やインターハイに向け良い目標設定ができたと思います。
令和5年 12月17日	寒川アリーナで第26回関東高等学校少林寺拳法選抜大会が行われました。開会式では主将辻端が選手宣誓を行いました。男子自由組演武(小松&辻端)が15位、男子規定組演武(金野&渡辺)が5位、女子自由組演武(大橋&小川)が16位、女子規定組演武(相川&清水)が14位、女子規定単独演武(秋山)が12位で、3月22日～24日に香川県善通寺市民体育館で行われる第27回全国選抜大会に出場を決めました。残念ながら、男子団体演武が10位で、全国選抜大会には進めませんでした。弁論の部ですでに全国選抜大会出場を決めている1年生(金野)は全国選抜大会閉会式で行われる発表&表彰枠には入れなかったという結果もいただきました。
令和5年 11月11日	寒川アリーナで第34回神奈川県高等学校少林寺拳法大会が行われました。男子自由組演武(小松&辻端)が2位、男子規定組演武(金野&渡辺)が2位、男子団体演武が2位、女子自由組演武(大橋&小川)が2位、女子規定組演武(相川&清水)が2位、女子規定単独演武(秋山)が3位で第26回関東選抜大会に出場を決めました。また、男子自由単独演武は7位と10位、男子規定組演武4位、男子規定単独演武5位、女子自由単独演武6位という結果も残しましたが、この5エントリーは関東大会には進めませんでした。女子の規定単独演武の秋山は組演武と単独演武のWエントリーができないことから繰り上げて神奈川第1代表となり、3月末に行われる第27回全国選抜大会への出場権も手に入れました。さらに、弁論の部では1年生(金野)が神奈川2位で3月末の第27回全国選抜大会への神奈川代表としてエントリーされました。 
令和5年 10月7日	10月7日(土)&8日(日)に日本武道館で世界大会が開催された。4年毎の開催であったが、コロナにより6年ぶりに開催となった。7日は朝7時半からの受付で予選会。ライブ配信では、多くの方から応援をいただきました。特に役員会で来校していたPTAの方々は座間高校会議室で大きなスクリーン越しに応援してくれましたが、予選通過はなりませんでした。県大会3位で惜しくも出場を逃した男子部員は運営役員として朝早くから協力してくれました。本選では各国代表の演武を目の当たりにして様々な体験ができました。この経験を次の新人戦に生かしていきたいと思います。
令和5年 7月19日	7月20日(木)～23日(日)に北海道旭川市の道北アークス大雪アリーナで開催された令和5年度インターハイ(第50回全国高等学校少林寺拳法大会)は、20日が公開練習と開会式リハーサル、21日に開会式と予選競技、22日に予選準決勝、23日決勝で行われました。21日の女子組演武予選競技Ⅰの開始と同時に秋篠宮皇嗣殿下、同妃両殿下(紀子様)のご高覧を賜り特別な大会となりました。女子組演武(3年日向&2年小川)では16組中11位で明日の競技Ⅱに望みをかけ、予選女子団体競技では緊張のあまり演武時間が規定時間に達しないというトラブルから予選敗退が決定。22日に行われた女子組演武競技Ⅱでは16組中12位で、残念ながら女子組演武は決勝に進むことはできませんでした。この大会参加においてはOBからも多大なお支援をいただき感謝しております。23日の決勝では真剣なまなざしで競技を見る姿もありました。これからもこの貴重な経験を生かし部員一同努力してまいります。
令和5年 7月9日	横浜武道館で、神奈川県大会が行われました。大学生や社会人(一般道院)の方々の参加がある中、一般男子級拳士の部で組演武(2年小松&2年辻端)が優良賞(神奈川3位)で銅メダルを獲得し、一般女子級拳士の部で組演武(2年大橋&2年小川)が最優秀賞(神奈川1位)で金メダルを獲得しました。女子級拳士組演武は10月7日(土)～8日(日)に日本武道館で行われる世界少林寺拳法大会に出場を決めました。   
令和5年 6月17日	寒川アリーナで第60回高校総体少林寺拳法競技神奈川県最終選考会が行われました。この大会からエントリーした男子団体演武・女子団体演武では、女子団体組演武が神奈川1位で、7月20日～23日に北海道旭川で行われる高校総体に出場を決めました。男子団体演武は神奈川2位で高校総体出場を逃しましたが、秋の新人大会につながる良い経験になりました。関東大会神奈川県予選会で2位だった女子組演武(3年日向&2年小川)が2位のまま、7月20日～23日に北海道旭川で行われる高校総体出場を決め、6位だった男子組演武(3年椎葉水&2年小松)は技術上達し、神奈川5位にはなりませんが、高校総体出場にはなりませんでした。    
令和5年 6月3日	6月3日～4日に埼玉県深谷市の深谷市総合体育館(ビッグタートル)で開催された第54回関東高等学校少林寺拳法大会では、男子組演武(3年椎葉水&2年小松)が予選ブロックで13位、女子組演武(3年日向&2年小川)が予選ブロックで18位と実力を出せないまま予選を勝ち上がることはできませんでした。しかしながら、今回の課題を6月17日に行われるインターハイ神奈川県最終選考会までに改善してインターハイ出場に向けて調整をしていきます。関東大会会場には、応援に駆け付ける部員もいて部内の結束力も高まりました。
令和5年 5月3日	藤沢翔陵高校の武道場で第61回神奈川県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技 兼 関東高等学校少林寺拳法大会神奈川県予選会が行われました。男子組演武1組、女子組演武1組、男子単独演武1名、女子単独演武1名でエントリーし、女子組演武が2位、男子組演武6位、女子単独演武9位、男子単独演武9位でした。2位の女子組演武(3年日向&2年小川)と6位の男子組演武(3年椎葉&2年小松)が6月3日～4日に埼玉県深谷市で行われる第54回関東高等学校少林寺拳法大会に神奈川代表として推薦されました。また、この2組は、6月17日のインターハイ最終選考会にも出場が決まりました。

令和5年 3月25日	第26回全国高等学校少林寺拳法選抜大会が香川県普通寺市民総合体育館で行われました。25日の予選は、男子規定組演武が午後12時45分から、女子規定組演武が14時から行われ、男子規定組演武には1年生の小松&辻端組が、女子規定組演武には1年生の小川&大橋組が出場しました。今大会は4年ぶりに開会式や閉会式も拳士全員をフロアにおろす従来の形式で行われ、演武もマスクなしで気合ありの活気ある大会でした。結果は残念ながら男女とも予選ブロック7位。4位までが決勝に進めたのですが、男子は1.5点差、女子は2.5点差で4位までに入れませんでしたが、1年生ながらよく健闘したと思います。決勝戦では全国1位の演武など真剣に見学して、次年度インターハイへ向けての研鑽もしてきました。
令和5年 2月11日	有馬高校での合同練習会に、専修大学・東海大学・玉川大学の少林寺拳法部の部員(卒業生を含む)が参加してくれました。大学生は春休み期間に入っているの、すでに地元に戻っている方もいましたが、総勢15名の参加がありました。高校生拳士は大学生の丁寧で、楽しい指導に触れ、新入生勧誘に関してもアドバイスをもらってアピールに仕方なども伝授してもらいました。高校生は良い刺激を受け、翌日に行われた全国選抜大会参加拳士強化練習会(桐蔭学園高校にて開催)でもその成果を発揮していました。有意義な時間を過ごせ、可能ならば、高校生が大学に行くなど今後も継続的に交流できると良い刺激になると実感しました。
令和4年 12月18日	12月18日(日)に埼玉県深谷市総合体育館(ビッグタートル)で行われた『第25回関東高等学校少林寺拳法選抜大会』で男子規定組演武の部に出場した小松(5級・1年)&辻端(5級・1年)組は7位入賞、女子規定組演武の部に出場した大橋(5級・1年)&小川(5級・1年)組は15位で関東推薦枠獲得。二組とも3月24日～26日に普通寺市民体育館(香川県)で行われる『第26回全国高等学校少林寺拳法選抜大会』に出場が決まった。令和2年度から3年連続での全国選抜大会進出となった。
令和4年 11月12日	座間高校武道場で第33回神奈川県少林寺拳法新人大会が開催されました。男女とも規定組演武と自由単独演武、団体演武(有馬高校と合同)にエントリーし、男子規定組演武(1年小松&1年辻端)が神奈川2位、女子規定組演武(1年大橋&1年小川)が神奈川3位で、12月18日に埼玉県深谷市で行われる第25回関東高等学校少林寺拳法選抜大会に出場が決まりました。女子自由単独演武でも神奈川6位と入賞しましたが関東大会には出場できませんでした。団体演武も男女とも神奈川2位の成績を収めました、合同チームは上位大会に出場できない規定により出場辞退の形をとりました。
令和4年 6月11日	秋葉台文化体育館で第60回高校総体少林寺拳法競技神奈川県最終選考会が行われました。男女とも組演武は神奈川県4位の結果で、高知県で開催される高校総体に出場はできませんでしたが、出場選手は悔いの残らない演武ができたようでした。
令和4年 6月4日	6月4日～5日に群馬県桐生市で行われた第53回関東高等学校少林寺拳法大会では、男女とも千葉県が総合優勝を飾る中、男子組演武(3年清水&3年山本)が予選ブロックで11位、女子組演武(3年香山&2年日向)が予選ブロックで20位と実力を出せないまま予選を勝ち上がることはできませんでした。しかしながら、今回の課題を次週に行われるインターハイ神奈川県最終選考会までに改善してインターハイ出場に向けて頑張ると男女とも志気は上がっていました。関東大会会場には残留部員から応援メッセージが部内LINEで届くなど部内の結束力も高まりました。
令和4年 5月3日	シンコースポーツ寒川アリーナの武道場で第60回神奈川県高等学校総合体育大会少林寺拳法競技 兼 関東高等学校少林寺拳法大会神奈川県予選会が行われました。男子組演武2組、女子組演武1組、女子単独演武1名、団体演武(有馬高校との合同)でエントリーし、女子単独演武が3位、女子組演武4位、男子組演武2位と15位、男子団体は2位でした。関東大会では合同チーム参加はできないことと、一人で2種目のエントリーができないことで、団体演武と女子単独演武を辞退。2位の男子組演武(3年清水&3年山本)と4位の女子組演武(3年香山&2年日向)が6月4日～5日に群馬県桐生市で行われる第53回関東高等学校少林寺拳法大会に神奈川代表として推薦されました。
令和4年 3月26日	3月25日(金)～27日(日)に普通寺市民体育館(香川県:無観客)で行われた、第25回全国高校選抜大会で女子自由単独演武の部に出場した香山選手(二段・2年)が予選通過できず、決勝には進めませんでしたが、27日の決勝戦を含めた全国レベルの演武を見て、次年度の関東大会県予選会に向けてヒントをつかんで帰ってきました。
令和3年 12月19日	12月19日(日)に群馬県ALSOK群馬武道館で行われた『第24回関東高等学校少林寺拳法選抜大会』で女子単独演武の部に出場した香山選手(二段・2年)は15位となり、3月25日～27日に普通寺市民体育館(香川県)で行われる『第25回全国高等学校少林寺拳法選抜大会』に関東推薦枠で出場が決まった。昨年に続き、連続での全国選抜大会進出となった。
令和3年 11月13日	11月13日(土)に寒川アリーナ武道室で行われた、神奈川県高校少林寺拳法新人大会で女子単独演武の部に出場した香山選手(二段・2年)は4位入賞で、12月19日に群馬県で行われる『第24回関東高等学校少林寺拳法選抜大会』に神奈川県第3代表として出場が決まった。春に続き、香山は2度目の関東大会進出となった。男子自由組演武にも2組のエントリーをして(2年清水・1年椎葉組)4位と(2年今野・2年山本組)5位の入賞。女子規定単独演武にも1年日向がエントリーをして6位入賞。男子団体演武も有馬高校との合同チームで参加し3位入賞。
令和3年 6月12日	6月12日(土)～13日(日)に県北体育館(栃木県:無観客)で行われた、第52回関東高校少林寺拳法大会で女子単独演武の部に出場した香山選手(二段・2年)は残念ながら8位入賞にはなりませんでしたが、感染症対策により予選なしの決勝直接選考で42名の選手がマスク着用、有声気合なし、気迫だけの演武披露をしました。
令和3年 5月3日	5月3日(祝)秋葉台文化体育館(藤沢市:無観客)で関東高等学校少林寺拳法大会県予選会が行われ、女子単独演武の部に出場した香山選手(二段・2年)が入賞には至らなかったものの、神奈川県第6枠代表で、6月12日(土)～13日(日)に県北体育館(栃木県)で行われる、第52回関東高校少林寺拳法大会に出場が決まった。男子団体演武は有馬高校との合同チームで出場し、2位の入賞を収めたが、合同チームは関東大会に出場できない規定により辞退扱いとなった。
令和3年 3月27日	3月26日(金)～28日(日)に普通寺市民体育館(香川県:無観客)で行われた、第24回全国高校選抜大会男子規定単独演武(出場資格4級～6級)の部に出場した山本選手(5級・1年)が予選で入賞にならず、決勝には進めませんでした。しかしながら、今回いろいろ経験したことを、次大会に繋げていきたいと希望を語っていました。
令和2年 12月20日	12月20日(日)栃木県総合運動公園武道館(宇都宮:無観客)で第23回関東高等学校少林寺拳法選抜大会が行われ、男子規定単独演武(出場資格4級～6級)の部に出場した山本選手(5級・1年)が入賞には至らなかったものの、本選出場選手19名中12位に入り、3月26日(金)～28日(日)に普通寺市民体育館(香川県)で行われる予定の、第24回全国高校選抜大会に関東地区からの推薦出場権を勝ち取った。
令和2年 11月14日	11月14日(土)横浜武道館(無観客)で新人大会が行われた。男子規定単独演武(出場資格4級～6級)に出場した山本選手(6級・1年)が出場選手8名(2年生3名・1年生5名)中3位入賞を果たした。その結果、12月20日(日)に栃木県総合運動公園武道館(宇都宮)で開催される第23回関東高等学校少林寺拳法選抜大会への出場が決定した。
平成30年 5月14日	5月3日(木)藤沢翔陵高等学校で関東大会県予選会が行われた。男子単独演武に出場した秋篠選手(3年)が258点を取り出場選手29名中4位入賞を果たした。その結果、6月9・10日(土)・(日)に千葉県スポーツセンター体育館で開催される第49回関東高等学校少林寺拳法大会への出場が決定した。なお、同選手は、1年生の時以来2回目の関東大会出場となった。

平成29年 1月5日	平成28年12月24日(土)に、第19回関東高等学校選抜少林寺拳法大会が神奈川県藤沢市の秩父宮記念体育館で行われた。関東の1都6県から300名の選手が集まり演武を競った。本校からは男女1名ずつが出場した。その結果、規定単独演武の部に参加した1年生男子選手が6位入賞を果たし、3月24日(土)・25日(日)に善通寺市民体育館(香川県)で行われる全国選抜大会への出場権を獲得した。
平成27年 12月22日	11月7日に行われた県新人大会(於;慶応義塾高等学校)の結果、女子規定単独演武の部で2位になった前田選手(1年)が、12月20日(日)にビッグタートル深谷で行われた関東選抜大会に出場した。入賞には至らなかったものの、決勝12位に入り、3月25日(金)～27日(日)に善通寺市民体育館(香川県)で行われる予定の、第19回全国高校選抜大会に関東地区からの出場権を勝ち取った。これで全国選抜大会出場は、昨年に続いて2年連続2回目となった。また、女子部員の全国大会出場は2011年の夏の大会以来4年ぶりとなる。
平成27年 11月10日	11月7日 慶応義塾高等学校で県新人大会兼関東選抜大会県予選が行われた。その結果、女子規定単独演武の部で前田(1年)が2位に入賞し、12月20日(日)に「深谷市総合体育館(埼玉県)」で行われる関東選抜大会に出場が決まった。男子団体演武の部では、3位に入賞を果たしたが、惜しくも関東大会出場には至らなかった。
平成27年 5月8日	5月3日 藤沢翔陵高校で関東大会県予選が行われた。その結果、男子単独演武の部で中川(3年)が4位、男子組演武の部で土屋・岸組(3年)が6位、男子団体演武の部で3位入賞を果たし、6月6、7日に「ぐんま武道館(前橋市)」で行われる関東大会に計7名の出場が決まった。団体の部は、創部8年目で春の県大会初出場で関東大会出場の快挙となった。
平成27年 1月5日	11月15日に行われた県新人大会(於;慶応義塾高校)の結果 男子規定単独演武の部と男子規定組演武の部に3選手が12月20日に群馬県みどり市の桐生大学グリーンアリーナで行われた関東選抜大会に出場した。その結果、男子規定組演武の部で、1年生の2名が入賞には至らなかったものの、3月21日、22日に香川県丸亀市で行われる第18回全国高校選抜大会に関東地区からの出場権を勝ち取った。これで少林寺拳法部の全国大会出場は、2007年の創部以来、夏のインターハイを含めて2年ぶり4回目となる。